



チーム玉幡



第1号

R8年4月10日

文責 堀内 貴司

令和8年度のスタート！

～子どもたちの入学，進級，おめでとうございます～

暖かい日差しが校庭を包み、草花が花を咲かせ、すっかり春の装いとなりました。新しい一年の始まりです！

本年度も、学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成」、目指す児童の姿として、

「**た**…助け合う子ども **ま**…まじめに努力する子ども

は…はげんで学ぶ子ども **た**…たくましい子ども」を掲げ、教職員一同、チーム一丸となって全力を尽くしていく所存です。

玉幡小が、子どもたちにとって「通って良かった。」，保護者にとって「通わせて良かった。」，地域の方にとって「あって良かった。」，教職員にとって「勤めて良かった。」と、実感できる学校にしていきたいと思えます。子どもたちの健やかな成長のために、学校，家庭，地域が連携して、共に頑張っていきましょう。保護者の皆様，地域の皆様，昨年度に引き続き，温かな御支援，御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

今年度も校長を務めます堀内です。どうぞよろしくお願いいたします
学校だよりを通じて、子どもたちの学校での様子をお伝えしていきたいと思えます。



花壇に咲く草花です



入学おめでとうございます



7日（火）に「入学式」が行われ、68名の新入生を迎えました。担任発表の後、先生が新入生一人一人の呼名をしました。元気に「はい。」と返事をする姿が、とてもほほえましかったです。私からは、新入生に、

- ① 元 気「毎日、元気いっぱいにご過ごしませう。」
- ② やる気「どんなことも一生懸命やりませう。」
- ③ 根 気「最後まであきらめずに取り組みませう。」

「元気，やる気，根気」の3つの木を、大きく育ててほしい という話をしました。

続けて、市教委より防犯ブザー，明るい社会づくり運動協議会より黄色い帽子をいただきました。

入学式は30分余りの時間でしたが、新入生は、話を聞く態度も立派でした。玉幡小でのこれからの6年間で、体も心も大きく成長していくことを願っています。



玉幡小のリーダー、六年生

入学式には6年生が代表として出席し、呼びかけや校歌のプレゼントをしました。6年生の発表は、1年生を温かく迎える気持ちが込められていて、素晴らしかったです。6年生は入学式のために6日(月)に登校し、掃除や準備をしました。テキパキと進んで仕事をする6年生の姿は、玉幡小の良き手本です。入学式を通して、6年生はリーダーとしての自覚をもち、新入生は6年生のかわいい姿を見ることができました。



新任式始業式 8日(水)

まず新任式で、4月1日から赴任した教職員と全校児童との顔合わせを行いました。その後の始業式では、校長から、子どもたちの一番の関心事である担任発表をしました。教務職員、なかよし学級→6年→5年→・・・1年の担任と発表していきました。自分のクラスの先生の発表があると、多くのたちのから歓声や拍手がありました。先生と子どもたちがお互いに「よろしくお願ひします。」の挨拶を交わしました。これから1年間、お互いに良い関係を築きながら、有意義な日々を過ごしてほしいと思います。



始業式で、私から子どもたちに話したことは、以下の通りです。

これから校長先生がお話をします。目・耳・心の3つを使って、しっかりと聞いてください。

昨日、入学式が行われ、68名の1年生が玉幡小に仲間入りしました。玉幡小の全校児童数は、さて何人になったのでしょうか？ 昨年度の4月は「367人」でした。今年度は約30人増えて「393人」になりました。昨年度の始業式でも話しましたが、玉幡小の校訓、スローガンを覚えていますか？ 校舎の前に校訓が書かれた石碑が立っていますが、「なかよく・かしこく・たくましく」です。

「なかよく」とは、友達にやさしくしたり、困っている人を見かけたら、助けたりすることです。みなさん、まわりの人に、思いやりの心で接してください。

「かしこく」とは、一生懸命勉強をして学力をつけることですが、国語や算数のような学習だけではありません。きれいに掃除するためにはどうしたらいいのかなとか、手早く給食の用意をするためにはどうしたらいいのかなと考えられることです。ぜひ、生活の知恵を身に付けてください。

「たくましく」とは、運動をして体を鍛えることはもちろんのことですが、困難なことにぶつかっても、くじけずに頑張れることです。みなさん、体も心もたくましくなってください。

昨日の入学式では、1年生に『「元気・やる気・根気」の気持ちで頑張ってください。』と話しました。全校の皆さん、「元気いっぱい、何事にもやる気をもって、最後まであきらめない。」という気持ちで、「なかよく・かしこく・たくましく」を目指して、玉幡小が、さらに素晴らしい学校になるように、みんなで頑張っていきましょう。



校舎の前にある石碑